

決算発表・補足説明資料

(平成24年5月期・通期決算)

平成24年7月10日
ダイト株式会社
(証券コード 4577)

決算発表・補足説明資料

平成24年7月10日

ダイト株式会社

(証券コード 4577)

平成24年5月期・通期連結決算の概要

I 平成24年5月期の概況について

医薬品業界におきましては、政府による医療費抑制のためのジェネリック医薬品の使用促進や、薬価基準の引下げなどが行われる中、国内外における企業間競争の激化や統合再編の動きもみられ、厳しい経営環境での推移となりました。

原薬では、一部の既存品目の伸び悩み等がみられたものの、抗血小板剤原薬、消化性潰瘍剤原薬、抗アレルギー剤原薬及び血圧降下剤原薬などのジェネリック医薬品向け原薬の販売が堅調に推移いたしました。

製剤では、医療用医薬品において、国内大手医薬品メーカーからの製造受託が堅調に推移したほか、新規薬価収載品目も含めた自社開発のジェネリック医薬品の販売が好調に推移いたしました。また、一般用医薬品においては、市場自体の伸び悩み等の影響を受けながらも、大手医薬品メーカーへの新規製品の販売等が比較的順調に推移いたしました。

健康食品他につきましては、価格競争等の要因により、厳しい状況で推移いたしました。

II 連結損益の状況

① 損益実績

(百万円)

	平成23年5月期		平成24年5月期		対前期比較		平成24年5月期・通期計画		
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%	金額	%	達成率
売上高	25,225	100.0%	27,151	100.0%	1,926	7.6%	27,000	100.0%	100.6%
売上原価	20,524	81.4%	21,493	79.2%	969	4.7%			
売上総利益	4,700	18.6%	5,658	20.8%	958	20.4%			
販管費	2,741	10.9%	3,031	11.2%	290	10.6%			
営業利益	1,958	7.8%	2,626	9.7%	668	34.1%	2,400	8.9%	109.4%
営業外収益	119	0.5%	146	0.5%	27	22.7%			
営業外費用	197	0.8%	200	0.7%	3	1.5%			
経常利益	1,880	7.5%	2,572	9.5%	692	36.8%	2,350	8.7%	109.4%
特別利益	284	1.1%	10	0.0%	△ 274	-96.5%			
特別損失	487	1.9%	128	0.5%	△ 359	-73.7%			
税引前利益	1,678	6.7%	2,454	9.0%	776	46.2%			
当期純利益	990	3.9%	1,389	5.1%	399	40.2%	1,300	4.8%	106.8%

* 連結子会社数 2社 (大和薬品工業㈱、Daito Pharmaceuticals America, Inc.)

* 返品調整引当金戻入額及び繰入額は、売上原価に含めております。

* 連結決算は、当該期で5期目。

② 品目別売上高

(百万円)

	平成23年5月期		平成24年5月期		対前期比較		平成24年5月期・通期計画		
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%	金額	%	達成率
原薬	15,270	60.5%	16,008	59.0%	738	4.8%	16,050	59.4%	99.7%
製剤	9,608	38.1%	10,803	39.8%	1,195	12.4%	10,600	39.3%	101.9%
健康食品他	346	1.4%	340	1.3%	△ 6	-1.9%	350	1.3%	97.1%
合計	25,225	100.0%	27,151	100.0%	1,926	7.6%	27,000	100.0%	100.6%

III 設備投資の状況

(百万円)

	平成23年5月期	平成24年5月期	対前期比
	金額	金額	増減額
有形固定資産の投資額(発生ベース)	2,614	2,832	218
無形固定資産の投資額(")	167	286	118
合計	2,782	3,118	336

主な設備投資の内訳

(百万円)

設備内容	金額	備考
・ 製剤製造設備等	394	第六製剤棟の設備増強
・ 原薬製造設備等	1,264	第五原薬棟の余積工事
・ その他	123	厚生棟の新築

IV 減価償却費の状況

(百万円)

	平成23年5月期	平成24年5月期	対前期比
	金額	金額	増減額
有形固定資産	2,053	2,189	136
無形固定資産等	41	81	40
合計	2,094	2,271	177

平成25年5月期・次期連結決算の予想

平成25年5月期の見通し及び通期連結業績予想については、以下のとおりであります。

医薬品業界では、政府による医療費抑制の一環としてのジェネリック医薬品の使用促進策により、引き続きジェネリック医薬品市場の拡大が見込まれる一方で、業界内の各分野における企業間競争の更なる激化等により、経営環境がますます厳しくなることが予想されます。

当社におきましては、ジェネリック医薬品向け原薬について、既存品目の全般的な伸長と新規収載品目の販売開始による販売増加を見込んでおります。製剤については、原薬と同様にジェネリック製剤の販売増加が見込まれるものの、製造受託において一部受託先の内製化等の影響を受けることにより、製剤全体としては販売減少を見込んでおります。

I. 連結損益の予想（通期） (百万円)

	平成24年5月期		平成25年5月期 予想		対前期比較	
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%
売上高	27,151	100.0%	28,000	100.0%	849	3.1%
営業利益	2,626	9.7%	2,400	8.6%	-226	-8.6%
経常利益	2,572	9.5%	2,350	8.4%	-222	-8.6%
当期純利益	1,389	5.1%	1,380	4.9%	-9	-0.7%

II. 品目別売上高（通期） (百万円)

	平成24年5月期		平成25年5月期 予想		対前期比較	
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%
原薬	16,008	59.0%	17,300	61.8%	1,292	8.1%
製剤	10,803	39.8%	10,300	36.8%	△ 503	-4.7%
健康食品他	340	1.3%	400	1.4%	60	17.6%
合計	27,151	100.0%	28,000	100.0%	849	3.1%

III. 設備投資の状況（通期） (百万円)

	平成24年5月期	平成25年5月期 予想	対前期比
	金額	金額	増減額
有形固定資産の投資額(発生ベース)	2,832	2,600	△ 232
無形固定資産の投資額(")	286	0	△ 286
合計	3,118	2,600	△ 518

主な設備投資の内訳

(百万円)

設備内容	金額	備考
・ 原薬関係 第五原薬棟の余積工事	470	総投資額1,734(平成24.6月完成)
・ 原薬関係 原薬製造設備の維持・更新等	430	
・ 製剤関係 製剤・包装製造設備の増強等	1,000	製剤関係580、包装関係420

IV. 減価償却費の状況（通期） (百万円)

	平成24年5月期	平成25年5月期 予想	対前期比
	金額	金額	増減額
有形固定資産	2,189	2,480	290
無形固定資産等	81	100	19
合計	2,271	2,580	309

以上